

さまざまな個性や困り感をもつ生徒を支えるために

【ご案内】発達支援ひろがりネット第13回支援情報交換会

発達障害のある、またはそれが疑われるお子様をお持ちの保護者のみなさん、わが子の高等学校への進学で悩んでいませんか？

宮城県の全日制・定時制・通信制の高等学校でも、特別支援教育が行われています。しかし、その実情を知る機会はありませんでした。



「発達支援ひろがりネット」は、宮城県教育委員会にご協力をお願いし、2021年に8つの県立高等学校と仙台高等専門学校を訪問して、さまざまな個性や困り感をもつ生徒を支える取り組みをおうかがいしました。そして、その取り組みを知っていただく機会として、2022年2月と6月に支援情報交換会を開催します。このご案内は、2月の第1回目のお知らせです。

高等学校で学びたいという願いをもつ生徒のみなさんを励まし、高校進学に向けての学校選びに役立てば幸いです。また、各関係機関のみなさんに情報を提供する機会となり、高校教育と特別支援教育の発展に資することを願っています。

日時＝令和4年2月6日（日）13時30分～15時45分。オンライン開催。参加費無料。

<第1部>

◎全日制・定時制・通信制の高校、高等専門学校のヒアリング調査の報告

発表：発達支援ひろがりネット代表 中嶋廉

◎宮城県の全日制・定時制・通信制の高等学校における特別支援教育と通級指導の現状

発表：宮城県教育委員会 特別支援教育課と高校教育課から

<第2部>

◎高等学校における学校づくりの取り組みと特別支援教育の実践

発表：松山高等学校 村上真由美教諭

発表：貞山高等学校 増山裕子教諭

◎質疑

コーディネーター：阿部芳久（東北福祉大学名誉教授）



【参加方法】ZOOMにアクセスしてください。QRコードは右です。

URLをクリックするか、ミーティングIDとパスコードを入力して下さい。

ミーティングID：872 9319 2879 パスコード：204880

<https://us02web.zoom.us/j/87293192879?pwd=OGZyMkU0UnZhckxoMi95SmszdUNwUT09>

※定員（100人）を超えると参加できなくなることがあるので、早めのアクセスをお願いします。

当日の資料は、2月上旬に発達支援ひろがりネットのブログにアップする予定です。

後援＝宮城県教育委員会、仙台市教育委員会、日本発達障害ネットワーク

【主催】発達支援ひろがりネット（発達障害に関わる宮城県の団体によるネットワークです）

問い合わせは以下の構成団体まで＝認定NPO法人みやぎ発達障害サポートネット（メール mddsnet@yahoo.co.jp）、シエルの会（メール ciel.aspe@gmail.com）、株式会社グッジョブ（メール info@gj-lab.co.jp）、宮城県自閉症協会、認定NPO法人グループゆう、NPO法人燈の会。

全日制・定時制・通信制の高等学校の取り組みを紹介します